

研究面についての現況報告です

- **GC-08 DELIVER trial** : 切除不能進行性胃癌症例におけるニボルマブのバイオマーカー探索を含めた観察研究
 - 第81回日本癌学会の臓器別シンポジウム「胃癌-最近の話題；基礎から臨床まで」で聖マリアンナ医大の砂川先生から「Host-related biomarkers to predict toxicities of nivolumab in advanced gastric cancer: DELIVER trial (JACCRO GC-08)」が発表されます。
- **CC-17 RASMEX study** : RAS 遺伝子変異型腫瘍を有する切除不能進行・再発大腸癌患者における化学療法後の血液中 RAS 遺伝子変異を評価する観察研究
 - 8月23日に目標の300例の症例集積を完遂しました。
 - ASCO GI 2023 ならびに ASCO 2023 に公表予定です。
- **CC-18 BEETS trial** : BRAF 変異型大腸癌に対する BRAF 阻害薬併用療法のバイオマーカー探索を含めた観察研究
 - 症例集積状況はほぼ予定通りですが10月に Boost Up Meeting を予定しています。
- **CC-13 DEEPER trial** : RAS 野生型進行大腸癌患者における FOLFOXIRI+セツキシマブと FOLFOXIRI+ペバシズマブの最大腫瘍縮小率 (DpR) を検討する無作為化第Ⅱ相臨床試験
 - 第60回日本癌治療学会(神戸)で JSCO Frontier 演題に採択されました。
- **CC-16** : RAS 遺伝子野生型切除不能進行・再発大腸癌における二次治療 FOLFIRI+ラムシマブ併用療法の第Ⅱ相試験
 - 第60回日本癌治療学会(神戸)でアンコール演題に採択されました。
- **CC-16AR** : 「RAS 遺伝子野生型切除不能進行・再発大腸癌における二次治療 FOLFIRI+ラムシマブ併用療法の第Ⅱ相試験 (JACCRO CC-16)」におけるバイオマーカー研究
 - 第60回日本癌治療学会(神戸)で口演演題に採択されました。
- **新規臨床研究 GC-11 の企画が進行中です。**
 - 研究計画書を作成中です。近々説明会を開催致します。